新 香美史探訪記

第11回 大川上美良布神社 中世の踊り

大川上美良布神社の通夜殿には、立派な回り舞台がある。この地方の踊りの起源ははっきりしないが、香北町史に「天文12年（1543年）**山田基道**が大川上美良布神社の社殿を建立した際、踊りを催した」という記録がある。

長宗我部氏が現在の香北町周辺を支配した時代、大川上美良布神社の神職は、それまでの有光氏に代わり、神主・**永野源兵衛**、戸祢（とね）・**水田七良兵衛**が務めたという記録が棟札に残されている。『長宗我部地検帳』を調べてみると、「水田之村（現在の美良布）**水田加兵衛給**」とあるので、これは棟札にあった七良兵衛の後継者であろう。

水田氏が務めた戸祢とは宮大夫のことである。地検帳には「イチヤシキ二ヶ所かけて、一〉弐反下ヤシキ、同（水田之村）宮大夫給　いちゐ」と記録されている。文中に出てくる『いち』とは、漢字で書くと佾。佾とは、中国周時代の舞楽において舞人の身分のことをいった。この記述から推測されるのは、川上様の踊りに関わる人々が神社の周辺に住んでいたのだろうということだ。

文化・芸能に通じた山田氏が社殿を建立したとあれば、盛大に猿楽や能を催し、境内では舞人が主導して佾の踊りを行ったろうと想像される。

鎌倉時代や室町時代には、大川上美良布神社に限らず、各神社で佾の踊りが催されていたと思われる。その根拠として、神通寺の神奈地祇神社や明治地区の八王子宮には、佾が居住していたという記録が残る。また、伏原の諏訪（すわ）宮、加茂大明神、植の藁原（わらはら）神社、杉田の八坂社などには、佾の踊りにかかる費用に充てるための土地の名前が残されている。娯楽の少ない時代に、大衆の文化として地域に根づいていたことがうかがわれる。

しかし、人々の心を癒やした佾の踊りも藩政時代には打ち切られ、芸能的な催しは規制されてしまう。時代は流れ、その踊りは人々に忘れ去られたが、研究者によれば、阿波踊りの源流は佾の踊りにあるともいわれ、かつての踊りも屋外で行列をなして踊っていたことが想像される。その意味では高知のよさこいなども、練り歩きながら踊っていた当時の姿を、わずかながらでも残しているのではないだろうか。

（香美市文化財保護審議会・上村）

▲川上様の広い境内

ただいま留学中 No.143

アヤット・アル・アザブ
ヨルダン／アンマン県

アッサラーム（こんにちは）、私はアヤットです。高知工科大学大学院博士後期課程の1年生です。専攻はバイオテクノロジーです。

中東のヨルダン・ハシミテ王国は、北をシリア、東にイラク、南をサウジアラビア、西をパレスチナに囲まれています。気候は、おおむね5月から9月が夏です。暑く乾燥しており、平均気温は32℃です。冬は11月から3月で、寒く頻繁な降雨があり、平均気温は13℃です。高地では雪も降ります。

ヨルダンの首都はアンマンで、ローマ劇場など多くの観光地があります。ヨルダンには多くの観光地があり、その一つがペトラです。湾曲した岩の色がバラ色なので『バラの街』とも呼ばれています。ペトラの他にも、ジャラシュ、アジェルン城、ワディ・ラム、死海、アカバなどがおすすめです。

食事はぜひ、伝統料理のマンサフを食べてみてください。濃厚なヨーグルトで煮た肉と米の料理です。他にも、オリーブオイルがヨルダンの主な料理油なので、オリーブオイルを使った食べ物をたくさん楽しむことができます。

皆さんがヨルダンを訪れることを願っています！

市民のひろば

掲示板

◆おやまのれんげ畑

香北町の里山に、昔懐かしいれんげ畑を作りました。ワイラジャパン・ユニット美琴・オカリナ・アカペラCoco'sのステージなど盛りだくさん！

【日時】 4月14日（日）10時～16時 **※雨天の場合、ワイラジャパン・ユニット美琴のステージのみ集落活動センター美良布で14時から行います。**

【場所】 香北町永野
※県道久保大宮線の市営バス停（西永野）東に駐車場あり。

【入場料】 500円（中学生以下は無料）

【連絡先】 代表・鹿取 ☎090・3782・9217

◆アンデスの風プロジェクト

ワイラジャパンは、アンデスの山奥に住んでいる子どもたちに、支援物資を届ける活動を行っています。

香美市を中心に2年間活動を続け、皆さんからいただいた支援物資を届けることができました。その様子をご覧いただく写真展示とともに、アンデス民族音楽のコンサートを行います。

※寄付していただける子ども服やおもちゃ、文具等があれば、ぜひ当日お持ちください。

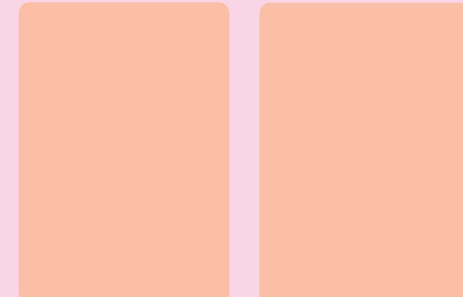
【日時】 4月12日（金）・13日（土）11時～15時
※コンサートの時間はお問い合わせください。

【場所】 ギャラリーぐらんま（土佐山田町東本町）

【問い合わせ先】 アンデスの風プロジェクト・恒石 ☎090・4974・3444

▲アンデスへ思いを届けた

おたんじょうび おめでとう

今月満1～3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

※㊏は土佐山田町、㊌は香北町、㊐は物部町です。

申し込みは誕生月の前月1日まで。
問 総務課 ☎53－3112

A．香美市教育振興基本計画では、『香美市よって●●●●教育』をテーマにしています。

B．市立美術館の平成31年度企画展第1弾は、『比べる楽しみ ●●する絵画』。ぜひ来場を！

今月の賞品

全問正解者の中から抽選で合計2名様に贈呈！

姉妹都市積丹町の生ウニ1折とイクラ1ビン

応募方法

ハガキまたはEメールで①クイズ解答②住所③氏名④昼間連絡がとれる電話番号⑤誌面の感想を記入の上、応募してください。応募は1人1通。

■応募締切　4月30日（火）必着

■あて先　〒782－8501（住所記載不要）香美市広報委員会事務局かみかみクイズ係
kamikami@city.kami.lg.jp

第106回当選者　小松未朋さん・吉田清美さん・村田節子さん（応募総数31通）

第107回の解答　A．認知症　B．10

【問い合わせ先】総務課　☎53－3112

※当選者は誌面で発表します。

神氏ちゃん 140

桜の季節か!!

きれい…!!

桜といえば…桜を食べたいね!

・・・え？

桜もち…。

（山田高校マンガ部）